

突然のケガや病気の時も安心して医療を受けられるようにするための医療制度です

## 平成30年度 国民健康保険特別会計決算状況

平成30年度から県と町が共同保険者となって国民健康保険事業を運営していく新たな仕組みがスタートしました。この改正により、医療費の支払いに要する費用は、県からの交付金で賄われています。

国民健康保険特別会計の決算額は下表のとおりで、収支差引額は3千804万514円となりました。

事業運営に必要な財源は、国民健康保険税のほか、県からの交付金や前年度繰越金、一般会計と国民健康保険財政調整基金からの繰入



金などにより確保している状況です。今後も、医療費適正化に努めるとともに、被保険者のみなさんの健康保持・増進にお役に立てるよう、効果的な保健事業を展開してまいります。

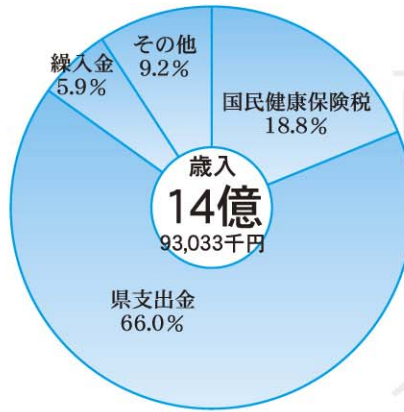
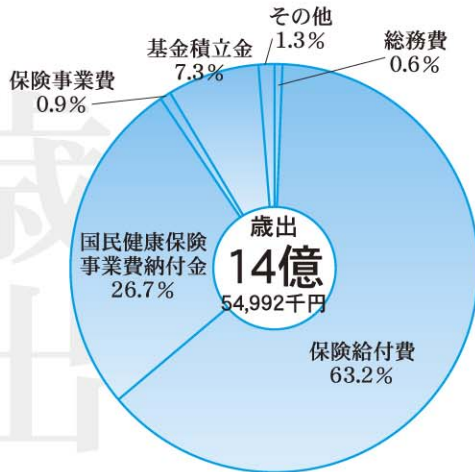
### 歳入

県支出金が最も多く、次いでみなさんに納めていただいた国民健康保険税の順となっています。

### 歳出

医療費の支払いに要する保険給付費が最も多く、県に納付する国民健康保険事業費納付金、基金積立金、保健事業費の順となっています。

歳出は、そのほとんどが医療費などの支払いで占められていますが、県からの交付金で賄われています。



歳出 14億5,499万2,003円	
総務費	9,148 千円
保険給付費	920,100 千円
国民健康保険事業費納付金	388,656 千円
保健事業費	12,731 千円
基金積立金	106,000 千円
その他 (共同事業拠出金・諸支出金)	18,358 千円

歳入 14億9,303万2,517円	
国民健康保険税	281,335 千円
県支出金	986,075 千円
繰入金 (一般会計・基金)	88,339 千円
その他 (繰越金・諸収入)	137,284 千円

## 越生町の広報紙をスマホアプリで

### 広報おごせ配信中

行政情報アプリ「マチイロ」で広報おごせの配信を始めました。越生町からのお知らせをアプリを通じてスマートフォンやタブレットにてお届けします。ぜひご利用ください。

☎総務課 自治振興担当 ☎内線 2 1 5





※総医療費（10割）を年間平均被保険者数で除した数値（埼玉県国民健康保険団体連合会より）

特定健診などの保健事業のほか、各種健康づくり事業や公民館活動等に積極的に参加していただいていることも、健康保持・増進が図られている要因の一つだと思われます。

○1人当たり医療費（※）が、県内町村2番目の低さに改善しました。（1人当たり32万3千73円）

みなさんのご協力により医療費を低く抑えることができました  
（保険給付費・前年対比  
6・1%（5千979万4千308円）減）

医療費抑制の主な要因



○後発医薬品（ジェネリック医薬品）利用率（※）が、平均79・7%に向上しました。

後発医薬品に切り替えていただくことで300円以上の効果が見込まれる方に対して、年2回後発医薬品利用差額通知を発送しています。

後発医薬品を利用される方が増えていることにより、町の医療費の支出も抑えられています。

※後発医薬品数量シェア…後発医薬品の数量÷（後発医薬品の数量+後発医薬品の数量）×100

○被保険者数が、年度平均で102人減少しました。社会保険や後期高齢者医療への加入者が増加したことにより、被保険者数

が減少しました。

上手な受診で医療費を抑えましょう

平成30年度の医療費（10割の金額）の状況（下表）を見てみると、60歳以上の加入者が全体の約6割を占め、医療費も65歳から74歳までが特に多くなっています。

上手な受診と健康づくりのコツ

○「かかりつけ医」「かかりつけ薬局」を持ちましょう。

○同じ病気で複数の医療機関で受診する「かけもち（重複）受診」を控えましょう。

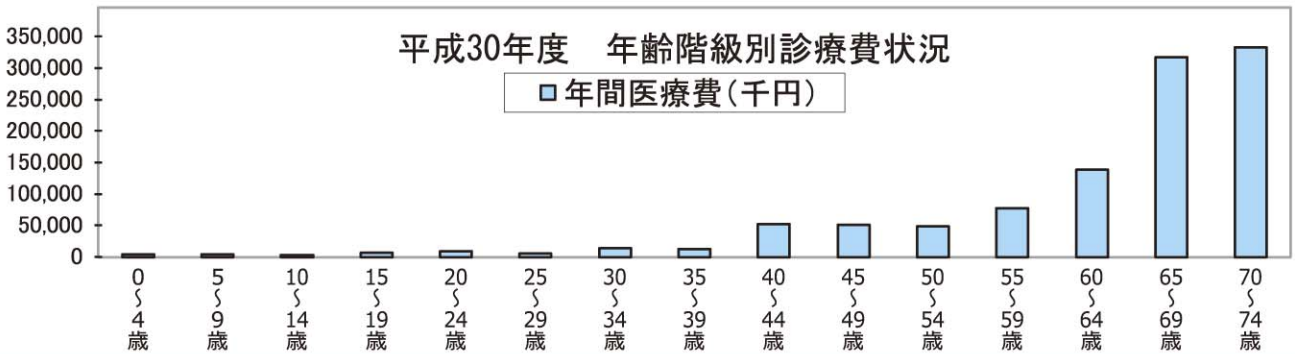
○「薬のもらいすぎ」に注意しましょう。

○安価な「後発医薬品（ジェネリック医薬品）」を使用しましょう。

○年に1回「特定健康診査（40歳以上対象）」を受けて、ご自身の日頃の生活習慣を見直しましょう。

問 町民課 国保年金担当  
TEL 内線 121・122

年間医療費(千円)



広告



補聴器で「健康寿命」を延ばす！

より自然！  
さらに楽ちん！

補聴器



認定補聴器  
技能者のいる店



坂戸市日の出町9-20 TEL 281-0107  
営業時間 10:00～18:30  
定休日 月曜日・第2月火連休